

■令和元年度 各事業の実績

資料4

①介護予防・日常生活支援総合事業

【介護予防ケアマネジメント】

介護予防ケアマネジメントは、要支援者および事業対象者に提供される総合事業のケアマネジメントサービスであり、地域包括支援センターにおいて実施している。

主に初めて要支援者・事業対象者となり、総合事業のサービス利用を希望する場合は地域包括支援センターが実施。要介護から要支援になった場合など以前から指定居宅支援事業所を利用していた場合は、指定居宅介護支援事業所に委託することができる。

令和元年度の地域包括支援センターでの実施件数は5,955件、指定居宅支援事業所への委託件数は3,982件であり、委託率は40.1%となっている。

●介護予防ケアマネジメント実施件数

		あさくさ		やなか		みのわ		くらまえ		まつがや		たいとう		ほうらい		全体	
平成 30 年度	直営	980	51.2%	784	85.1%	787	51.9%	1,070	68.6%	912	57.8%	805	62.5%	667	52.4%	6,005	59.7%
	委託	935	48.8%	137	14.9%	729	48.1%	490	31.4%	667	42.2%	483	37.5%	606	47.6%	4,047	40.3%
	合計	1,915	100%	921	100%	1,516	100%	1,560	100%	1,579	100%	1,288	100%	1,273	100%	10,052	100%
令和 元 年度	直営	994	51.4%	760	84.3%	828	54.1%	1,058	69.5%	873	57.5%	804	63.7%	638	50.4%	5,955	59.9%
	委託	940	48.6%	142	15.7%	702	45.9%	465	30.5%	645	42.5%	459	36.3%	629	49.6%	3,982	40.1%
	合計	1,934	100%	902	100%	1,530	100%	1,523	100%	1,518	100%	1,263	100%	1,267	100%	9,937	100%

※国保連審査分

②認知症総合支援事業

【認知症地域支援推進員】

認知症の方やその家族への相談支援や、認知症について区民等に積極的に普及啓発を推進するため、各包括支援センターに1名配置している。

認知症地域支援推進員への相談件数は延べ3,170件で、前年度と比較すると819件減少となっている。家族・親族からの相談が多く、相談内容は、介護支援が多くなっている。

訪問による対応件数は、延べ942件で、前年度と比較すると99件減少となっている。

相談・訪問とも複数回対応している事例が多い。

		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
I 相談件数	①来所	106	132	109	110	457
	②電話	574	723	701	541	2,539
	③その他	47	35	32	60	174
	①～③計	727	890	842	711	3,170
	(再掲)新規	56	55	45	40	196
I-1 包括内で助言・協議		70	61	90	99	320
II 相談依頼元 (重複あり)	本人	223	255	232	207	917
	家族・親族	245	319	300	199	1,063
	近隣住民・民生委員	44	52	32	13	141
	介護関係	204	220	258	213	895
	医療機関	64	144	103	70	381
	警察	6	5	20	6	37
	金融・後見関連	42	28	40	13	122
	区(各課)・他包括・保健所・センター	89	71	95	69	324
	ライフライン・生活関連	16	12	11	20	59
	その他	26	12	28	15	81
III 相談内容 (重複あり)	BPSD	92	119	105	92	408
	介護支援	287	428	339	256	1,310
	心理サポート	116	142	162	115	535
	医療に関わること	133	172	215	163	683
	権利擁護	179	182	216	97	674
	経済問題	76	71	68	64	279
	住まい	63	70	87	104	324
	予防	4	4	7	5	20
	その他	77	99	121	94	391
IV 訪問件数		248	269	249	176	942
(再掲)新規		24	26	13	18	80

【認知症カフェ】

認知症の方やその家族、認知症に関心のある方等誰でも参加でき、医療・介護の専門家、同じ立場の方と、気軽に認知症について話しができる場として、医療機関と連携して開催。

担当包括	カフェ名称 (連携医療機関)	開催日	開催回数 参加人数
たいとう まつがや	オレンジカフェ (永寿総合病院)	奇数月	5回 302人
あさくさ みのわ	喫茶 Y・O・U (台東病院)	毎月第3土曜日	11回 474人
やなか	カフェやなか (土田病院)	偶数月	6回 141人
ほうらい	あさがおカフェ (浅草病院)	奇数月第4土曜日	5回 128人
くらまえ	くらまえカフェ (東京トータルライフクリニック)	毎月第3水曜日	11回 298人
合 計			38回 1,343人

【認知症サポーター養成講座】

認知症の原因や行動等正しい知識を習得し、自分のできる範囲で認知症の人やその家族を応援する、認知症サポーターの養成を行っている。

	あさくさ	やなか	みのわ	くらまえ	まつがや	たいとう	ほうらい	計
実施回数	3	6	5	2	1	2	5	24
参加人数	63	128	121	38	20	41	190	601

【認知症初期集中支援推進事業】

「認知症初期集中支援チーム」の一員として、医師と連携し認知症の早期診断・早期対応に向けた取組みを実施している。

③権利擁護事業 令和元年度実績

1. 高齢者虐待対応実績

(1) 通報件数 65件
(平成30年度通報件数 58件)

(2) 虐待認定件数 24件
(平成30年度通報件数 21件)

(3) 高齢者虐待等モニタリング会議 ※1
実施件数 24件

2. 成年後見制度利用実績 ※2

(1) 区長申立件数 9件
(平成30年度実績 4件)

3. 評価

地域包括支援センターは高齢者虐待防止法、高齢者虐待対応マニュアル(台東区版)に沿った、高齢者虐待対応が行えている。また、高齢者虐待等モニタリング会議や虐待対応個別事例ケース会議等を活用し、多機関との連携も適切に行っている。

※1 虐待認定が降りたケース、虐待の判断にいたらなかったケース(情報不足等を理由に虐待の判断ができなかった場合に該当)の進捗管理と関係機関の連携強化を目的として令和元年度より実施。地域包括支援センター、介護予防・地域支援課、保護課、保健所の担当者が参加(保護課、保健所はケースに応じて)

※2 介護予防・地域支援課や地域包括支援センターが関わりのある高齢者の区長申立件数